

◇大原算数ノートの書き方◇

学習の流れ	低学年	中学年	高学年
① 日付	枠外に日付を書く。	1マス目に鉛筆で線を引き、日付を書く。	
② 学習過程	枠外に、 ㊦ (問題) ㊧ (課題) ㊨・㊩ (見通し) ㊪ (一人で) ㊫ (まとめ) ㊬ (練習) ㊭ (振り返り) を書く。	1マス目に、 ㊮ (問題) ㊯・㊰ (課題) ㊱ (見通し) ㊲ (自力解決) ㊳ (話し合い) ㊴ (まとめ) ㊵ (練習) ㊶ (振り返り) を書く。 ※話し合いは、実態に応じて、書ける範囲で書く。	1マス目に、 ㊷ (問題) ㊸ (課題) ㊹ (見通し) ㊺ (自力解決) ㊻ (話し合い) ㊼ (まとめ) ㊽ (練習) ㊾ (振り返り) を書く。 ※話し合いは、実態に応じて、書ける範囲で書く。
③ 問題	問題を書いて、鉛筆で口で囲む。※1年生は、口で囲まない。		
④ ㊷かっていること ㊸かれていること ㊹んい	わかっていることは、 <u>赤線を引く。</u> きかれていることは、 <u>青線を引く。</u> 単位は、青○で囲む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> ※わきたさん と覚えると簡単! </div>		
⑤ 課題	課題を書いて、青色の口で囲む。		
⑥ 見通し	ブロック・図・式・数直線・言葉などを使う。		
⑦ 自力解決(ひとりで)	どうやって考えたのか説明も書けるようにする。		
⑧ 話し合い(みんなで)	みんなでの話し合い。3年生以上は、必要な場合はノートにも書く。		
⑨ まとめ	まとめを書いて、赤色の口で囲む。※実態に応じて自分の言葉でまとめる。		
⑩ 練習問題	教科書の場合は、ページ・問題番号も書く。(1年生はできる範囲で)		
⑪ 「やしお」で 振り返り や: やってみてわかったこと し: もっと知りたい・考えてみたいこと お: おお!と感動したこと	記号で書く。 慣れてきたら「やしお」での振り返りをする。 ◎よくできた・よくわかった ○できた・わかった △あまりできなかった・あまりわからなかった	「やしお」の視点で、言葉での振り返りを書く。	

◇ノート見本 1年生◇

ひろしさんは
ひろいました。
せてなん(こ)ひろ
たか。

$9 + 4$

えが10より大き
たしざんのしか
んがえよう。

10

10と3で13。

こた

③ 10のまとま
り、10といく
ういくつとか

④ ① $9 + 3 =$

◇2年生◇

① けいじさんは、39円もって
います。
15円のゼリーをかいます。
のこりは何円になりますか

② $39 - 15$ のけいさんのしかた
をかかんがえよう。
しき $39 - 15 = 24$
こたえ 24円

③ ブロックで
さくらんぼで
さくらんぼさくせん

$39 - 15 = 24$

30 9 10 5
 $30 - 10 = 20$ $9 - 5 = 4$ 20と4で24

① 10のまとまりどうし、ばら
どうしてひきざんする。

④ ① $35 - 12 = 23$

30 5 10 2
 $30 - 10 = 20$ $5 - 2 = 3$ 20と3で23

③ さくらんぼは、10のまとまり
とばらにわけて、けいさん
することができました。

◇3・4年生◇

① ワッキーが12こあります。
3人で同じ数ずつ分けると
1人分は何(こ)になりますか

② 1人分の数をもとめる計算
について考えよう。

③ ① 1人に1こずつくはる。
・図にかく
・式でかく
② かけ算をつかう。

④ ① 1人に1こずつくはる。

⑤ ① ②

こたえ 4こ

① $12 - 3 = 9$ 1人に1こ
 $9 - 3 = 6$ 1人に1こ
 $6 - 3 = 3$ 1人に1こ
 $3 - 3 = 0$ 1人に1こ
こたえ 4こ

② かけ算
1人分を□ことする。
 $□ \times 3 = 12$
 $4 \times 3 = 12$ 答え 4こ

③ 12このワッキーを、3人
で同じ数ずつ分けると、1
人分は4こになる。
 $12 \div 3 = 4$ わり算

④ ① $18 \div 6 = 3$ 答え 3こ
② $14 \div 2 = 7$ 答え 7本

⑤ ① 1人分の数をもとめると
1こは4こ

◇5年生◇

⑧ 右のような形の体積を求めましょう。

⑨ 公式では求められない体積の求め方を考えよう。

⑩ 公式を使えるようにする。

⑪ <分ける作戦>

2つの直方体に分けて考えた。

式① $8 \times 4 \times 6 = 192$
 ② $8 \times (9 - 4) \times 4 = 160$
 ③ $192 + 160 = 352$

答え 352 cm³

⑧ 分けて考えている。(ゆみさん)
 (2つの直方体)
 移動して考えている。(翔太くん)
 (1つの直方体)
 つけたしでから引いて考えている。(たくみさん)
 ・共通点 → みんな直方体

⑨ 公式では求められない体積の求め方は、公式のわかる直方体や立方体にして考えればよい。

式 $7 \times (10 - 4) \times 3 = 126$
 $14 \times 4 \times 3 = 168$
 $126 + 168 = 294$
 答え 294 cm³

⑩ たくみさんの考えがわかりやすかったのでも、これから使っていくしていきたい。

◇6年生◇

のせりきは2時間かかります。
 速いでしょうか。
 し方を考えよう。
 で表す。

① 630 (km) / 3

② 480 (km) / 3 (時間)

道のり ÷ 時間 = 速さ

① 速さは、1時間あたりの道のりで表す。→ 時速
 分速 → 1分間あたりに進む道のり
 秒速 → 1秒間あたりに進む道のり

② 時速 ... 式 $360 \div 4 = 90$ A. 時
 分速 ... 式 $90 \div 60 = 1.5$ A. 分
 秒速 ... 式 $1500 \div 60 = 250$ A. 秒

③ 速さの表し方がよく計算ミスに気をつけた